

各 位

会 社 名：株式会社夢真ホールディングス

(コード：2362 JASDAQ,S)

代表者名：代表取締役会長兼社長 佐藤 真吾

問合せ先：取締役 佐藤 大央

(TEL：03-5981-0672)

## 2014年9月期 通期 連結決算概況について

### 1. ハイライト

- ① 3年連続 最高益を達成 ⇒ 売上高31.5%増収・経常利益 66.7%増益
- ② 派遣単価の回復および販管費の適正化 ⇒ 営業利益 51.0%増益・営業利益率 11.3%
- ③ 建築技術者の年間採用計画を達成 実績1,628人(計画1,600人) ⇒ 来期以降への業績寄与へ

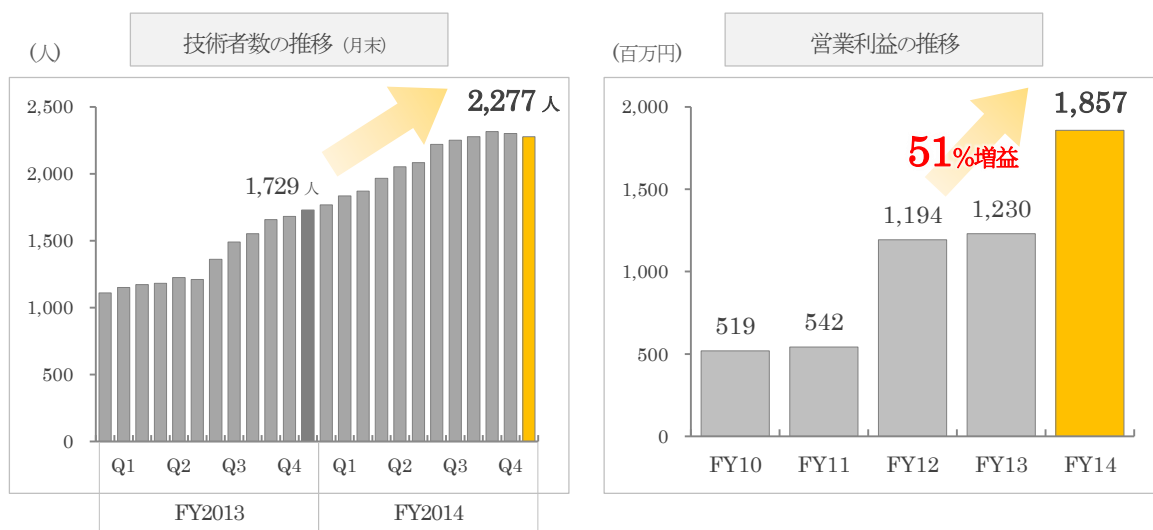
(単位：百万円)

	2013年9月期 通期	2014年9月期 通期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	12,537	16,482	+3,944	31.5%
営業利益	1,230	1,857	+627	51.0%
営業利益率	9.8%	11.3%	+1.5pt.	—
経常利益	1,771	2,951	+1,180	66.7%
経常利益率	14.1%	17.9%	+3.8pt.	—
当期純利益	1,388	2,246	+857	61.8%
年間採用人数	936人	1,628人	+692人	—

### 2. サマリー

当社は、建設業界における全国的なインフラ整備工事、本格化する東北の復興工事、そして東京オリンピック関連工事など今後の技術者派遣需要の増加を見込み、中核事業である「建築技術者派遣事業」に経営資源を集中させる戦略をとっております。当期は、建設業界の深刻な人手不足を受け、年間1,600人採用を掲げ採用活動に注力してまいりました。結果、計画を上回る採用人数となり、技術者数は2014年9月末時点で2,277人となりました。(前年同月末 1,729人)

売上高につきましては、積極採用による稼働人数の増加により「建築技術者派遣事業」の売上高が大きく伸びたことで前年同期比31.5%の増収となりました。営業利益につきましては、派遣単価の継続的な改善による売上総利益率の上昇、さらに積極的な採用活動や技術者増員による採用費および人件費増加をこなし、販管費率が低下したことで、営業利益率が1.5ポイント改善し、前年同期比51.0%の増益となりました。



以 上